

児童・思春期専門治療病床（ユニット）の新規開設

当院では、現在、平成24年7月からの運用開始を目指して、病棟新築に合わせて「児童・思春期専門治療病床」（12床をユニット化）の整備を行っています。

完成後は、県内の他施設（愛知県コロンー、愛知県小児発達医療総合センター等）が専門としている重度の発達障害や知的障害ではなく、学童期以降で言語治療が可能であり、統合失調症を中心とした内因性精神病を含む幅広い範囲の思春期・青年期精神障害者の治療に取り組んでいくこととしております。

また、当該病棟では児童・思春期精神科入院医療管理加算の施設基準を取得（専任の心理療法士・精神保健福祉士等の配置、専用の学習室や食堂の設置、看護師の10:1配置など）して運営するなど、十分な治療環境を確保するようにしていきます。



【施設概要】

- ・病床数…12床
（病棟全体は50床の慢性期開放病棟）
- ・設備…ユニット内に専用の学習室、浴室、デイルーム、食堂、面会室等を完備
- ・体制…看護師は10:1配置（病棟全体）
小児精神科専門医、専任の心理療法士や精神保健福祉士などを配置
- ・施設基準…児童・思春期精神科入院医療管理加算

〔当面のスケジュールなど〕

- ・開設に向けた準備（具体的な運用方法の検討、専任職員等の院内・外での研修など）
〈既に、平成23月10月から院内に開設準備室を設置して活動中〉
- ・専門外来の開設（平成24年2月目途）
- ・平成24年6月に新病棟の内覧会実施
- ・ “ ” 7月から本格運用開始

独立行政法人国立病院機構東尾張病院

〒463-0802 名古屋市守山区大森北二丁目1301番地

TEL (052) 798-9711